

エネルギー消費性能計算プログラム（非住宅版） 変更点（ Ver. 2.3.2 → Ver. 2.4.0 ）

以下の変更を行いました。

- 1) プログラムの使用許諾条件の変更
- 2) 「様式再出力」用にサーバーに保存する PDF ファイルから、入力責任者、建物名称、建物所在地に関する情報を削除。
 - 「様式出力」ボタンを押して PDF を生成する場合は、従来どおり、これらの情報も含めて印字されます（図 A）。「様式出力」実行時に、そのコピーをサーバー内に保存する処理をしていますが、その際にこれらの情報を削除する処理を加えました（サーバー内で保持するデータから個人情報を削除）。「様式再出力」機能で再出力した PDF は、入力責任者、建物名称、建物所在地の欄は空白になります（図 B）。なお、この処理は、Ver.2.4.0 以降のプログラムで「様式出力」をした計算結果に対してのみ有効です。

エネルギー消費性能計算プログラム（非住宅版） 算定結果

1. 計算条件	
計算実施日時	2017年10月2日 9時11分
入力責任者	XXX XXX
プログラムのバージョン	Ver.2.4.0 (2017.10)
XML ID	93572fb4-7abb-471a
再出力コード	BFRL-SCGO-→NBJ-DAUX

2. 建物の概要	
建物名称	新規建物
建物所在地	東京都千代田区
地域区分	6 地域
日射地域区分	年間の日射量が中程度の地域
「他人から供給された熱の一次エネルギー換算係数」	指定しない（冷熱） 指定しない（温熱）

図 A 「様式出力」により生成した PDF ファイル

エネルギー消費性能計算プログラム（非住宅版） 算定結果

1. 計算条件	
計算実施日時	
入力責任者	
プログラムのバージョン	Ver.2.4.0 (2017.10)
XML ID	93572fb4-7abb-471a
再出力コード	BFRL-SCGO-→NBJ-DAUX

2. 建物の概要	
建物名称	
建物所在地	
地域区分	6 地域
日射地域区分	年間の日射量が中程度の地域
「他人から供給された熱の一次エネルギー換算係数」	指定しない（冷熱） 指定しない（温熱）

図 B 「様式再出力」によりダウンロードした PDF ファイル

- 3) 「他人から供給された熱の一次エネルギー換算係数」を冷熱と温熱に分けて入力できるように変更。
 - これに伴い、入力シート様式 0 の入力欄を 1 行増やしました。Ver.2.3 までの入力シートを使用して計算する場合は、「一次エネルギー換算係数（温熱）」はデフォルト値（1.36）であるとして計算されます。

- 4) 照明設備の「明るさ検知制御」の選択肢を追加（調光方式 W15、調光方式 W15BL、調光方式 W20、調光方式 W20BL、調光方式 W25、調光方式 W25BL）。より省エネ効果の高い制御方式を評価できるようになりました。
- 5) 空気調和設備の計算結果表示において、蓄熱槽を有する場合に、年間空調負荷の集計値（冷房期及び暖房期の積算値）が適切に表示されない問題を解消。
- 6) 空気調和設備の計算結果表示において、一次エネルギーの内訳が全て「0.00」になってしまう場合がある問題を解消。

以 上